

目標達成計画

作成日: 平成22年 8月10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	非常口の段差について、片側のみの改善されているが、もう片方についても利用できるようにし、避難が確実にできるよりに努める必要がある。	非常口からの段差を解消し、安全で迅速に避難ができる通路を確保する。	1) 段差解消のために、どんな方法が必要か確認する。 2) 必要な対応(工事など)がどの位の期間と費用でできるか確認する。 3) 設置の実施を行う。	12ヶ月
2	9	本人及び家族の思いを把握するにあたり、個人では事業所へ伝えにくいことなどがあることから、利用者及び家族のネットワーク構築を作る働きかけを検討する。	家族間での連携ができ、さらにホーム運営に関して、家族からの参加ができるようになる。	1) ネットワーク構築にあたり、意向の把握を行う。 2) ネットワークを機能させるための組織作りの働きかけを行う。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。